


REVENGE

presented by RELAY




Transsexual Fiction

ADULT ONLY



数年ぶりに

僕の目の前に
再び姿を現した



女の
形をした

おぞましい
『絶望』は



僕の事を

『超高校級の
希望』

…と、
知るや否や

あだっぽく
擦り寄り
僕を求めた



復讐が
始まろうとも
知らずに

僕の未来を
歪ませた
この女への

これから



REVENGE

リベンジ

presented by 莉零





ボクはやっぱり
ツイていたんだ



今になって、学園内で
トシシークレット
最高機密だった君！

はッ

はッ

はッ

はッ

はッ

はッ

『超高校級の
希望』に

出会える
なんて！

はッ

この
絶望で汚濁した
世界で
絶対的な
希望を
見つけたんだ

あはっ
あはははは

最っ高に
ラッキーだよ

ラッキー？

この女！



それが
あなたのか
才能ですか？

え？

過去に
学園内で

うん♡

僕と何度も
会っていたのに

あなたの才能程度の
ツマナイ物なんて
僕も持っていますけどね

僕のことを簡単に
忘れていた有様



ボクなんかの興味を持って
カラダになんて
くれるなんて

あはっ

あ

これこそ

人の怒りを
煽って心を
引つ掻き回す

この女の
悪意



君は

予備学科の
生徒なのかな？

本科に
興味があるの？



迷惑だなんてよ
思うワケないよ

迷惑に
思うか?

俺みたいなのヤツが
予備学科を見たら
本科を学んでいって



ボクなんか
抽選で本科に
入学だから

人に誇れる
才能なんて
ないんだも



予備学科である
君と似てると思っ
ただよ



だから、
本科の生徒より
俺は『例の計画』に
成功したら



今は、
言いたくても
我慢しよう

俺は
『例の計画』に
成功したら
本科に
移籍できるかも
しれないな

それにしても
本科に入れるための
才能を一つでも
持っているアイツと

何も持つて
いない俺

有無と0とは
全く別物だ

何者だ
あの男は？

さあ？
でも…
本科の生徒では
なさそうですね

どうしてですか
ソニアさん？

私は
本科に在籍している
全学年分の生徒の
名前と顔を全て
把握しているんです
彼を知らないの
恐らく予備学科の
生徒だと思えます

さすが
ソニアさん
俺の嫁！

すみません、私
人類なので
辞退します

俺も真正銘
人類ですけど！

フハハハ
愚かな
下等生物め

狼杖、
本当にか俺で

うん



ボクの事を

気味悪がらないで
構ってくれる
日向くんが

ボクは
大好き
だよ

…?
「気味悪く」?

オマエ、こんな普通に
女のコしてるのに
そんなこと
思うヤツが
いるのか?



残念だけど
それがボクの
総合的な評価だよ

…俺は
信じないぞ

は?

は?

は?



えっ?

嬉しいな

もっと
キスしてよ

んっ…

んっ



今日こそ
ボクを

愛して
くれるよね?



ぐい



ぐい

むっ



わっ



カラダの
初めるの?

もしかして
日向クン

そんな、
恥ずかしいでよ

君になら
何されても
構わなよ

『何をされても』って
そんなこと簡単に
言うなよオマエ

俺は『才能』を
持ってない

どうして？
僕が君に対して
ダメなの？

いや：

心無いヤツから
『どうせ予備学科の生徒なんて
希望を金で買ったつもりでいる
バカばかりだべ』と叩かれたり
学園側から本科の生徒より
冷遇される事なんか：



もう、
悩んじゃ
ダメなんだ

彼女が

俺みたい
な男も
いないよ
普通の男

『好きだ』
ってー

求めてる
く



彼女に対する
劣等感を拭えずに
いることの方が

彼女を悲しませて
しれないかも



俺は素直に
彼女の好意を

受け入れれば
いいだけだ

は！
は！



助っ人

襲知らん男中が
つらつら

オチンチン
まるだし!

きやあつ!

えっ

大丈夫か
狛枝?

狛枝が最近知らない
男に付きまといわれて
いるって言ってたけど

まさか、予備学科の
コイツだったなんて

予備学科?

は?

どうして本科に
予備学科の
生徒がいるの?

ストーカー男
キモッ!

俺はストーカー
じゃないぞ!

狛枝が誘って
きたんだ!



クソッ

!?

猫枝がウソ
ついでるんだ

ウソつきは
てめーだろ!
ブツ殺されたく
なかつたら二度と
そのツラ見せんな

信じてくれ!

左右田さん!

暴力は
ダメです

はい、スミマセン
もうやめます!

『誘ってきた
女の子の方が悪い』って
性犯罪者の常套句
だよー!

まあ、本当に
困りますわね

なんで
こういう時だけ
俺の目を見て
言うんですか?

予備学科の
分際で



しかし、まあ
学園長―

ご自分の娘と
同じくらいの
少年を簡単に
試験として
差し出すとは

何を言う



日向創は先日、
本科の女生徒に対し
強姦未遂という大変な
悪事を犯してくれた

『希望』とは程遠い存在に
随ちてしまった少年を

どう利用しようと
私の勝手だ



それに―



表向きには分
彼は退学処分

我々が
危惧する
問題は何もない。



：と
わけ
いう

『彼』はもう
消えたよ

狛枝クン

あーあ、
ガツカリした

なんだ？
彼に未練でも
あったのかい？

まさか！
それは
違うよ

スクール
カースト

暴行未遂の
レツテル

彼の求めていた
『希望』って
その程度で
心が折れて
諦めるくらい
のモノだった
んだね



今まで
利用され見下され
搾り取られる
立場だったあなたは

今はもう、
すべての才能という
誰もがうらやむ
最高の能力を
持っています

それなのに
あなたはまだ
利用される立場から
逃れられていない



僕はあなたとは
記憶と人格と感情を
脳で共有することが
出来まいように
創られました

でも、僕は
信じています。



私^{エゴ}欲だけで浅はかに
利用することしか考えず
勝手に生み出された

希望^{ぼく}を

最悪な事態を無責任に
隠蔽しようとした
老害共の狡猾さが
助長させた

絶望^{せかい}を

そして
あの女を――



INTERLUDE

あな
日向創が全て
ほしいままに支配するんです



ボクにはだよ

はい？



君は
ボクなんかとは
違って、

希望に
愛された
人間なんだって

僕が、
希望に愛された
人間……ですか

うん♡

光栄です

誰が

『希望に
愛された』
だって？

ボク、こんなに
気持ち良くされたの
初めて

あつ
アイ！
もう
イツちゃう

この
クソ女

やっぱり

僕の才能ステータス
だけじゃない
見ていかない

ボク、なんでも
受け入れるからさ

『なんでも
受け入れる』？

ざける
な

何も持っていないかった
僕の心を

簡単に
踏みじった
でしょう

ちーぽー





さあ、

は

あはっ

入っちゃった

よろこ
悦んだ

挙句に
あなたの

膣内からも
愛されてるっ

大嫌いな絶望でも
叩きつけて
差し上げましょうか？



かつて
僕を手のひらで
転がした挙句

ボクの幸運には

いつも
絶望がまとわり
ついてた

だからボクは
今まで幸せだなんて
思ったことは
一度もなかった

僕を陥れた
この女は

僕があなたと
一緒にいれば
幸せですか？

では、

うん♡

ボクの周りの誰かが
お人か二人の誰か
お人か二人の誰か
幸せだよ

今となっては 僕の行動一つ次第で 幸福にも 不幸にもなる女



でも、君は

ボクといても死んでしまうなんて思えないんだ

絶対に!



ボクが君がもつと輝くための踏み台になってあげるし

いざという時はボクが君の代わり死んであげるよ

そうですか...

死ね



もう、完全に

この女は僕のモノ

僕も



幸せです

ハッ！

こんなに たやすく 手に入る この女が 決り潰したいほど 憎い



この船が
行き着くか
わからな
いけど

毎日
こうや
って

ボクを愛
してく
れるよ
ね？

はい



絶対に
そばを
離れな
いぞ

はい



なか
い
で
出
し
て
す
か？

いつ
ちや
うの？

全部
出
し
て！

なか
い
で！

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ



あつ
いっばい
出てる...

あつ
いっばい
出てる...

あつ
いっばい
出てる...

あつ
いっばい
出てる...

あつ
いっばい
出てる...

あつ
いっばい
出てる...

あつ
いっばい
出てる...

あつ
いっばい
出てる...

あつ
いっばい
出てる...

あつ
いっばい
出てる...

あつ
いっばい
出てる...

あつ
いっばい
出てる...

あつ
いっばい
出てる...

あつ
いっばい
出てる...

あつ
いっばい
出てる...

あつ
いっばい
出てる...





34





ハッ...

クソ売女!

ハッ
ハッ

簡単に股を開くようなツマライナイ女なんて

あなたのようなの元々なんの才能もなかったツマライナイ男に僕みたい



道端に
落ちて
いる
ゴミクズ
以下の

無価値な
モノです

何の権利があつて
ボクを……!!



『権利』?



僕は当然のように
持ち合わせて
いますよ

『復讐の権利』を

それに？

あなたは本当に
何も覚えて
いないんですね

僕……いや、
俺は――

は――

は――

は――

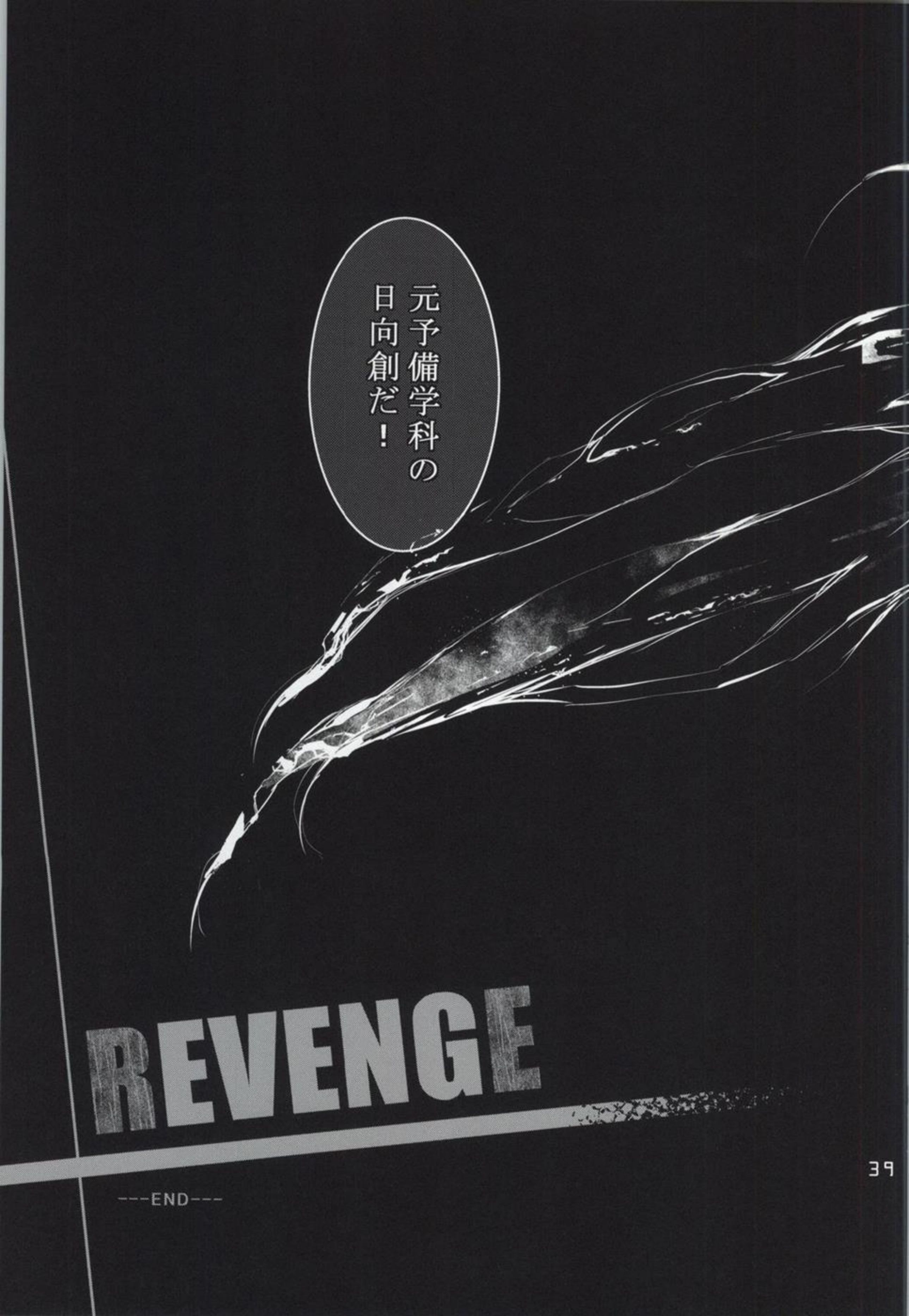
は――

は――



オマエが

徒に侵害した



元予備学科の
日向創だ！

REVENGE

---END---

REVENGE

presented by RELAY



Transsexual Fiction

ADULT ONLY